

NT2010A-A001

WindowsServer2003 SP1 インストール向け

NX7700i 用差分 FW モジュール (2010_fw.exe) 適用方法

概要:

本モジュールは、NX7700i シリーズおよび Express5800/1000 シリーズに搭載した NT2010A-A001 (QLA2340) IO カードを Windows Server 2003 Enterprise Edition(OS) Service Pack 1(SP1)の環境で動作させるために必要な IO カード用 FW と FW 書き換えツールが入った FW モジュールです。

OS に対し、SP1 を適用する前に、本モジュールを使い FW のバージョンアップを実施してください。なお、本モジュールの適用にはシステムの再立ち上げが必要になります。

また、SP1 適用後、本 IO カード用ドライバのアップデートも必要になります。
ドライバアップデートに関しては、ドライバ付属のガイドを参照願います。

注意事項:

IO カード交換時は弊社の保守員から本 FW バージョンを問い合わせる場合があります。
お客さまでの管理をお願いします。

1. 修正モジュールインストール手順

【適用環境】

HW 環境: NX7700i、 及び Express5800/1000 シリーズを含む

SW 環境: Windows Server 2003 Enterprise Edition

【適用手順】

- (1) 2010_fw.exe をハードディスクの適当な場所にダウンロードします。
- (2) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- (3) 名前の欄にダウンロードした 2010_fw.exe をフルパス(C:\¥TEMP¥2010_fw.exe など)で入力し、
[OK] ボタンをクリックします。
- (4) モジュールの展開先フォルダ名を入力します。
- (5) 展開された修正モジュールインストール用ユーティリティソフト
sansurfer2.0.30b17_windows_install.exe
をインストールします。

注意事項:

インストール対象は「SAN surfer FC HBA Manager」を選択します。

下記のエラーが表示される場合があります。

Windows Server 2003 では問題ないため「OK」を押下します。

エラー内容: ONC/RPC Portmap NT Service Installation

Can not start the ONC/RPC portmap NT service.

またインストール中に下記の選択項目のウィンドウが表示されます。

デフォルト設定のまま「Next」を押下します。

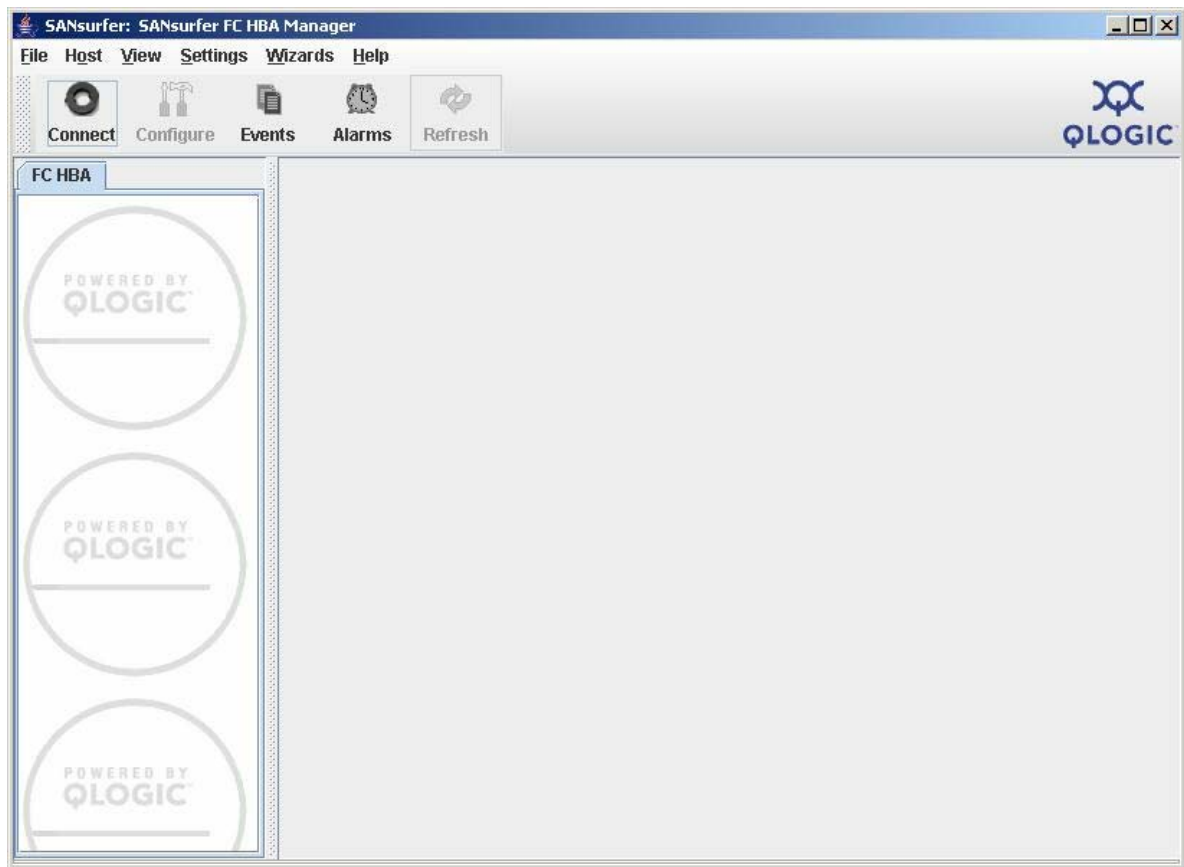
選択項目: Select the default qllogic failover configuration

Enable QLogic Failover configuration はチェックなし

修正モジュールインストールが完了し、BIOS Version 確認完了後に

本修正モジュールインストール用ユーティリティソフトはアンインストールします。

(6)スタート → QLogic Management Suite → SAN surfer を起動します。

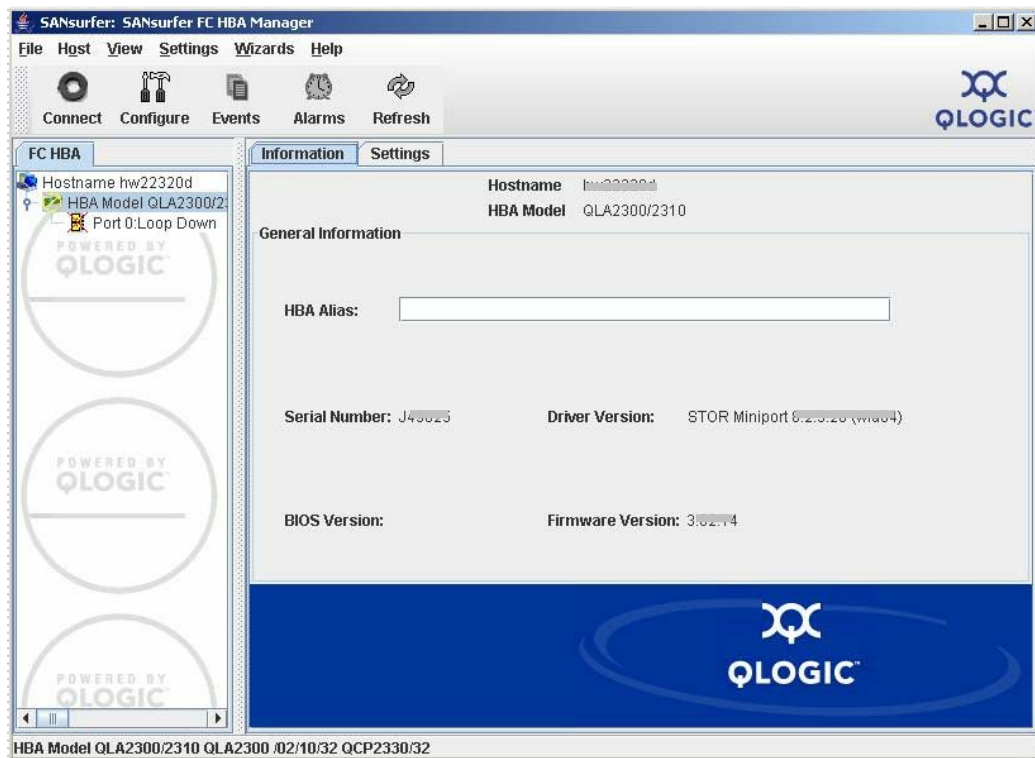


(7)Connect ボタンを押下し、

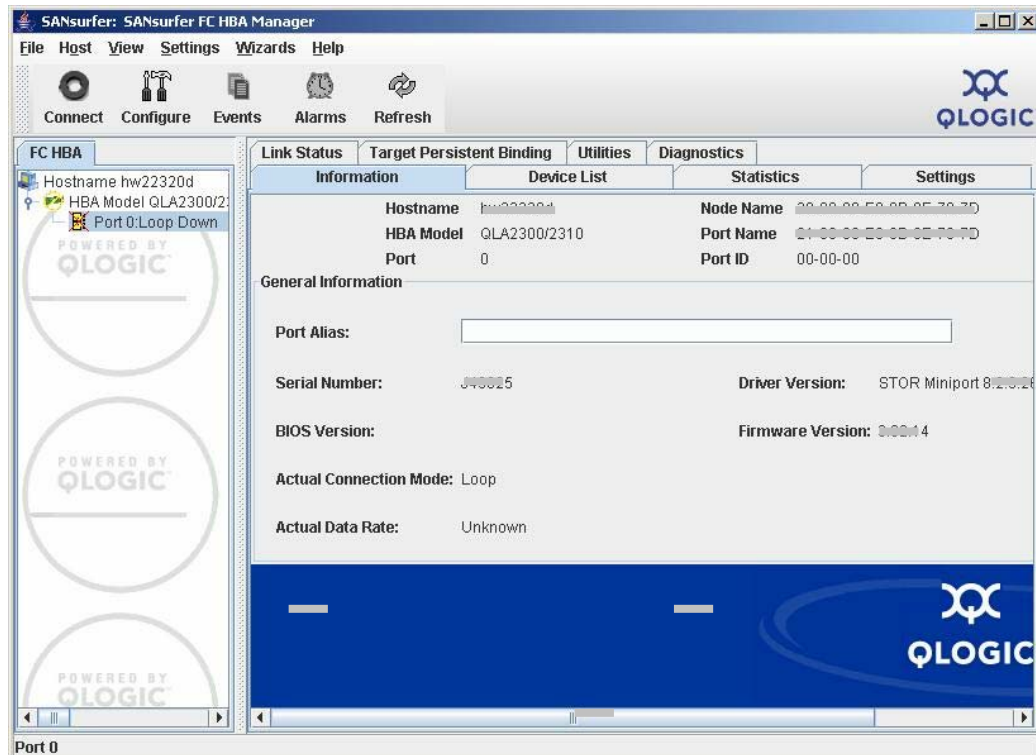
Connect Host ウィンドウで「localhost」を選択し、Connect ボタンを押下します。

(8)Start general configuration wizard で「No」を押下します。

これで搭載済みの QLA2340 カードが選択可能状態になります。



(9) FC HBA タブで対象の QLA2340 配下の「Port0」を選択します。



- (10)「Utilities」タブをクリックし、
「Update Flash」ボタンをクリックします。

Link Status	Target Persistent Binding	Utilities	Diagnostics
Information		Device List	Statistics
Settings			
Hostname	Node Name		
HBA Model	Port Name		
Port	Port ID		
Utilities			
<div>Update Flash Save Flash</div> <div>Update NVRAM Save NVRAM</div> <div>Update Driver</div>			

- (11)Update Option Rom ウィンドウが表示されますので「Yes」を押下します。
展開済みのバイナリーデータ(ql23rom.bin)を選択し、
「Open」を押下します。

- (12)Security Check ウィンドウが表示されますので
Enter Password:に 「 config 」 を入力し、「OK」を押下します。

- (13)Option ROM Save ウィンドウが表示されるので、「OK」を押下します。

- (14)「Information」タブをクリックして、BIOS Version が「 1.47 」であることを確認します。

Link Status	Target Persistent Binding	Utilities	Diagnostics
Information	Device List	Statistics	Settings
Hostname	XXXXXXXXXX	Node Name	20-00-00-00-00-00-70-7D
HBA Model	QLA2300/2310	Port Name	21-00-00-00-00-00-70-7D
Port	0	Port ID	00-00-00
General Information			
Port Alias:	<input type="text"/>		
Serial Number:	04000000	Driver Version:	STOR Miniport 8.2.0.20
BIOS Version:	1.47	Firmware Version:	0.02.00
Actual Connection Mode:	Loop		
Actual Data Rate:	Unknown		

注意事項:

Update Flash 直後は BIOS Version が更新されない場合があります。
BIOS Version に関しては reboot 実施後に確認願います。

- (15)対象のカードが複数搭載されている場合は、(9)に戻り FW 書き換えを続けます。
全搭載カードの FW 書き換えが完了したところでユーティリティソフトを終了し、
装置を reboot します。

注意事項:

reboot 後の立ち上げで「ONC/RPC Portmap service registration helper」に関するエラー報告のポップアップウィンドウ表示が連続発生する場合があります。
BIOS Version 確認まではエラーを無視して作業の継続をお願いします。

- (16)FW 書き換え後の修正モジュールインストール用ユーティリティソフトの削除を実施します。

スタート → QLogic Management Suite → SAN surfer Uninstaller を起動します。